



# イラク復興支援群活動報告

1 8 . 6 . 3 0

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

- ◎ サマーワ主力
  - 人員・武器・装具異状なし
  - 警備態勢：██████
  - 人道復興支援関連
    - ◆ 医療
      - 外務省等との調整
    - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
      - ・ 学校の改修：
        - 2カ所(サマーワ、ルメイサ)での役務作業
      - ・ 道路の改修：
        - 4カ所(サマーワ×4)での役務作業
      - ・ PHCの改修：
        - 2カ所(サマーワ×2)での役務作業
      - ・ 給水関連施設の改修：
        - 5カ所(サマーワ×2、ヒドル、ワルカ、ルメイサ)での役務作業
      - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
        - ユース&スポーツセンター合同竣工式(ユース&スポーツセンター、ヒドルユースセンター)
        - 別紙第1「ユース&スポーツセンター合同竣工式」
        - 2カ所(サマーワ、ヒドル)での役務作業

※ ルメイサ～サマーワ間の主要水道管及びワルカポンプステーション支払い終了に伴い給水関連施設の改修7カ所→5カ所

- 撤収業務関連
  - ・ 役務コンボイ(1個コンボイ)による車両(30両)の後送(0700出発)
- 宿営地関連施設の整備
  - ・ 宿営地散水
  - ・ ゴミ回収
  - ・ 尿尿汲み取り
  - ・ 冷凍・冷蔵コンテナメンテナンス
  - ・ Tレックス
  - ・ コンボイ作業
- 6月30日現在の雇用人員
 

計448名(累計:482,340名)※ 細部別表「雇用者」参照
- その他(特記事項)
  - ・ イラク青年スポーツ大臣がサマーワ宿営地を来訪  
別紙第1「イラク青年スポーツ大臣、サマーワ宿営地を来訪」
  - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ20両に対し約280t(約62,222人分)が配水された。  
6月30日まで計約81,116t(約18,025,777人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

**全 日 (18年6月30日)**

- ◎ クウェート (クウェート分遣班、後送業務隊)
  - クウェート分遣班
    - ・ 後送業務隊長対応
    - ・ 後送業務隊に対する慣熟訓練支援 (操縦訓練)
    - ・ ナビスタ国境通過支援
    - ・ 装備品の月末点検
    - ・ 天幕準備
    - ・ ████████ 輸送
  - 後送業務隊
    - ・ 指揮所及び通信等の整備
    - ・ 慣熟訓練 (操縦訓練)
    - ・ CFLCC 参謀長表敬
    - 別紙第2「後送業務隊活動状況」
- ◎ バクダッドLO
  - ・ 連絡調整及び情報収集
- ◎ バスラLO
  - ・ 情報要求対応及び定例情報収集
  - ・ 定例会議出席
  - ・ 航空輸送調整
- ◎ スミッティLO
  - ・ 情報要求対応等
  - ・ 各種業務調整等
  - ・ 各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・ 連絡調整及び情報収集

**取組の進捗状況 (18年6月30日)**

区 分	計 画		実 績 (d)	進捗度		残数	備考
	総 数 (a)	当該日迄 (b)		総数比 (d/a)	計画比 (d/b)		
コンテナ詰 (弾薬除く、点数)	60,122	31,788	29,354 【0】	49%	92%	30,768	
後送	コンテナ	337	84 【0】	25%	100%	253	
	車 両	203	65 【30】	32%	100%	138	

【 】内は、6月30日分の実績を示す。

**撤収期間進捗状況 (6月30日)**

区分	業務内容										
コンテナ 作成	なし										
輸送	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">サマーワ⇒クウェート</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【陸幕用】</div> <div style="text-align: center;">  積載             <span style="margin: 0 10px;">↗ KW⇒SMW</span> <span style="margin: 0 10px;">↘ SMW⇒KW</span> <p style="font-size: small;">(2日間に亘るものはシダーIIで宿泊)</p> </div> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">No.</th> <th style="width: 10%;">トレーラ数</th> <th style="width: 20%;">輸送品</th> <th style="width: 15%;">29日</th> <th style="width: 15%;">30日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">#6</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">                     車両×30                      (LAV、セミトレ、 大・中・小型、 グレーダ等)                 </td> <td style="text-align: center;"> </td> <td style="text-align: center;">0700出発</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 10px;">【統幕用】</div> <p style="margin-top: 10px;">●車 両 : 30両 (0700出発) (LAV、セミトレ、大・中・小型、グレーダ等)</p>	No.	トレーラ数	輸送品	29日	30日	#6	22	車両×30 (LAV、セミトレ、 大・中・小型、 グレーダ等)		0700出発
No.	トレーラ数	輸送品	29日	30日							
#6	22	車両×30 (LAV、セミトレ、 大・中・小型、 グレーダ等)		0700出発							

**撤収業務進捗状況 (サマーワ)**

項目	進捗状況	評価	備考
復興支援 活動の整理	12%	現在進行中	15件実施中 (2件終了)
宿営地の 整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・撤収に関する地権者への説明終了</li> <li>・雇用者に対する解雇説明終了</li> </ul>	本日実施	地権者からは土地返 還・金銭要求なく日本 隊へ感謝
物品の不要 決定処置	0%	順調	不要決定上申中
コンテナ 詰め	49%	順調	
	29,354/60,122		
コンテナ 輸送	25%	順調	
	84/337		
人員輸送	0%		

別表

雇用者 (1998年6月30日)

区分		人員数(名)	小計(名)	合計(名)
宿営地外役務	医療	41	266	448
	学校修復	99		
	道路補修	24		
	青年・スポーツ・女性	2		
	給水関連	100		
宿営地内役務	通訳	64	182	
	警備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	2		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	耐弾性強化施設補修	20		
	コンテナメンテナンス	5		

上段:増人員数  
下段:減人員数

人員現況

区分	所屬人員	サマーワ			クウェート			バグダット			バスラ			キヤン・ジヤイ			ケリル			国外		国内		(備考) 総員の変化及び 増減人員の変化		
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出向人員(複上)	増減人員	所在人員	出向人員(複上)		増減人員	所在人員
10次支援隊	481	481	0	474	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	461	0	0	0	0	(バグダット→アリアジャン) (アリアジャン)
10次警務派遣隊	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	
業務支援隊 5次要員	109	74	0	75	25	26	5	5	4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	111	0	0	0	0	(SW) (KW)
後送業務隊	105	10	0	12	85	93	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105	0	0	0	0	
合計	705	675	0	671	120	126	5	5	4	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	707	0	0	0	0	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む

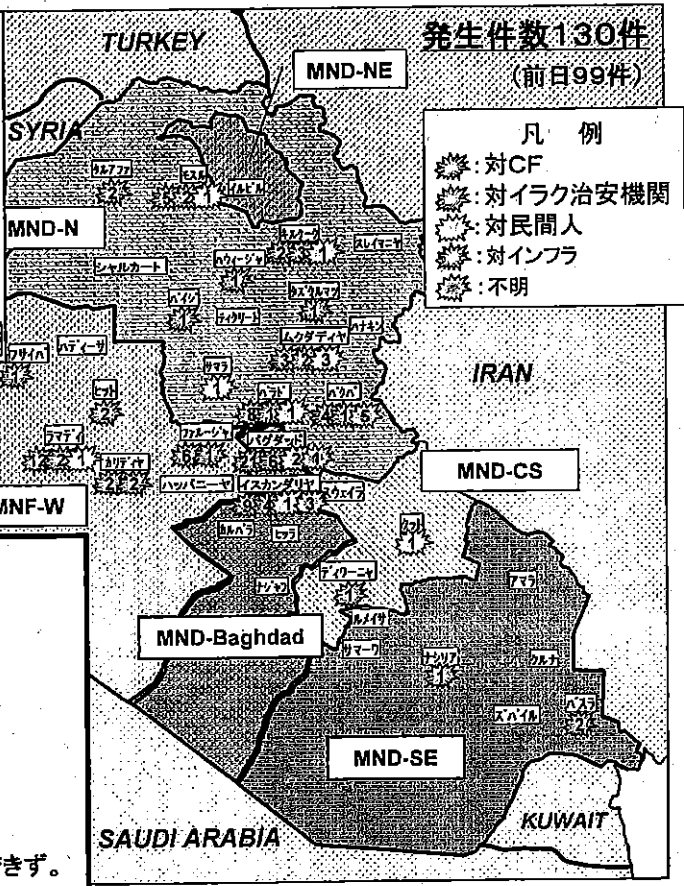
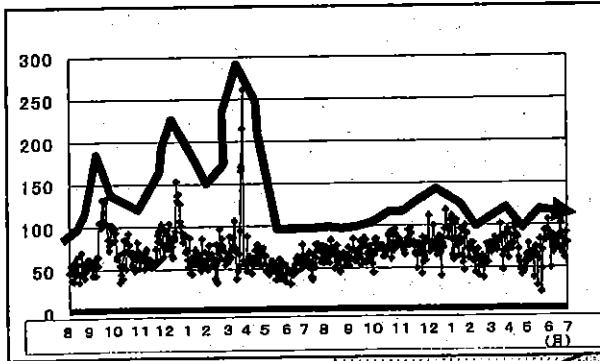
本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数: 27名 233分(10次群TV電話合計:0名、FOMA合計:1148名)

タリル現地調整予定 (7月1日)

区分	業務内容
コンテナ作成	<p><b>7個コンテナ作成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●通電物品 : 1個(整備用部品)</li> <li>●弾薬 : 2個(弾薬類)</li> <li>●化学物品 : 3個(防護マスク等)</li> <li>●施設物品 : 1個(スペアタイヤ等)</li> </ul>
輸送	<p><b>タリル現地調整</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●確定した離脱日程に基づく、先遣班の展開・宿泊、タリル基地への弾薬受入・発送等の調整を実施</li> </ul>

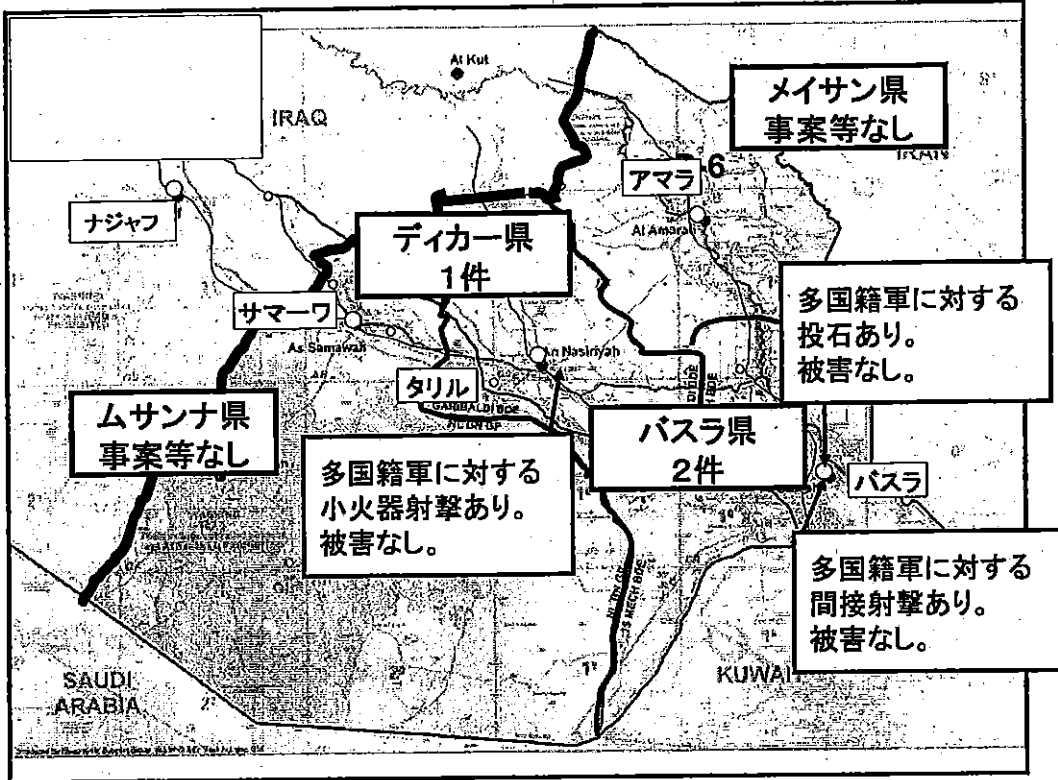
事案等の発生状況 (29日0700~30日0700)

注意



- ☆ 全般としてイラク全土の不安定な情勢変化なし。
- ☆ 細部発生状況
  - 時期
    - 基地等: 昼夜間関係なし。
    - 移動部隊等: 昼夜間関係なし。
  - 手段
    - 基地等: 砲撃(迫撃砲、ロケット)主体
    - 移動部隊等: 小火器、RPG、即製爆弾主体
  - 地域別状況: バグダッド地域を中心とする中部一帯及び西部で活動活発
  - 中南部及び南東部地域: 比較的安定、但し油断できず。

事案等の発生状況 (29日0700~30日0700)



イラク全土の全般情勢評価(6.30)



(6月30日変更)

区分	内容	備考
全般	1 バグダッド中心に北・西部において多国籍軍・イラク治安部隊に対する攻撃継続 2 政治的な対立、宗派間対立に起因するテロ、衝突等が継続 5月のマーリキー内閣成立以降も治安安定化の方向に進んでいるとは言い切れない。	6/23修正 6/30修正
スンニ過激派 国際テロリスト	1 当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク政府)を継続(急激な過激化または衰退の兆候はなし) 2 アンサル・スンナとザルカウィGpの共闘が変化する可能性 3 ザルカウィ関連Gpの活動が変化する可能性 4 「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける 5 暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	6/23修正 6/8修正 6/8修正
サドル派	1 政治路線の継続。サドル派中央の意向に従う様に各地のサドル派民兵の再構築を企図	6/8修正
特記事項	1 市場等多数の人が集まる場を狙ったテロ	6/23修正

## イラク南東部の全般情勢評価(6. 30)



(6月23日以降変更なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	1 バスラを除き比較的安定しているが、多国籍軍、イラク治安部隊等への攻撃が発生 2 ムサンナ県を含む南東部各県において簡易爆弾による攻撃が発生 3 バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性 ・ シーア派とスンニ派間の宗派間対立が継続 ・ 多国籍師団(南東部)、イラク治安部隊が実施する治安維持作戦への反発から簡易爆弾、間接射撃による攻撃が継続する可能性	6/23修正 6/23修正 6/23修正
スンニ過激派 国際テロリスト	1 宗派間対立に起因するシーア派への攻撃を継続	6/23修正
サドル派	1 サドル派中央の意向に従わない過激派が存在 2 地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織との緊張が高まる可能性	6/23修正 1/14追加
MSR/ASR	1 簡易爆弾、小火器射撃、友軍相撃、カージャック、ロードスパイク等が発生 特に、撤収開始にともない移動部隊数が増大することにより、攻撃に遭遇する危険が増大する可能性	6/23修正
タリLAB	1 移動経路上の簡易爆弾、RPG、小火器射撃による攻撃、基地への間接射撃、航空機に対する対空攻撃が実施される可能性 特に、撤収開始にともない移動部隊数が増大することにより、攻撃に遭遇する危険が増大する可能性	6/23修正

## ムサンナ県の全般情勢評価(6. 30) - 1



(6月27日以降変更なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	1 比較的安定、しかしながら油断は出来ず 2 県の治安権限移譲に向けたマーリキー首相の発表、日本隊及び英豪軍の撤収の表明等を受けて、多国籍軍撤収後に各勢力の動きが逐次活発化する可能性 3 イラク治安部隊の治安維持能力は逐次向上しており、県の治安権限移譲に向けてグリーンの評価を得ている。 4 簡易爆弾を用いた攻撃が比較的軽易に行われる可能性 この際、EFP等の高度な技術を要する簡易爆弾に加えて、比較的短時間に設置できる簡易爆弾や旧式の簡易爆弾が使用される可能性	6/23修正  6/8修正  6/27修正
スンニ過激派 国際テロリスト	1 スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、他地域で活動するために一時的に滞在する可能性	6/8修正
部族関連	1 日本隊または英豪軍撤収に対する不満や不安を持った部族関係者が存在する可能性	6/23修正
デモ関連	1 治安機関によって当面のデモの発生は効果的に抑止されているが、燃料、電力、雇用状況の根本的な改善は図られておらず、また、治安機関が現在の高いオプテンポを長期間継続することは困難であると見積もられるため、今後もデモや暴動が発生する可能性は継続	6/15修正



# ムサンナ県の全般情勢評価(6.30)-2



(6月23日以降変更なし)

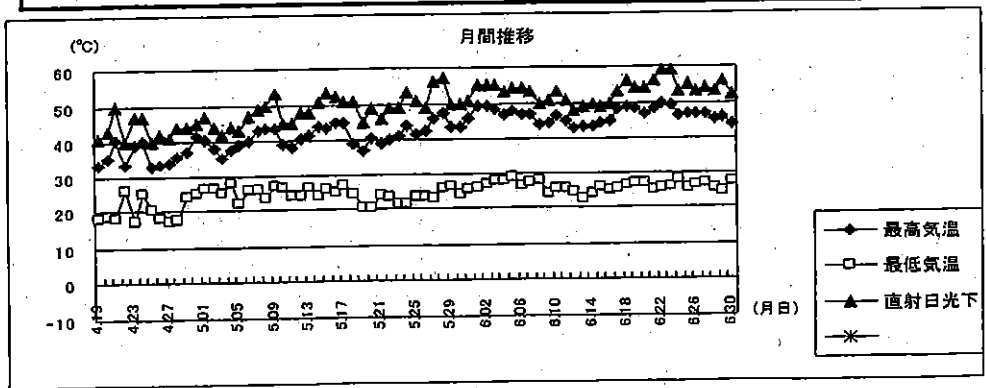
区分	内容	備考
サドル派	1 地方選挙に向けサドル派民兵とバドル組織との緊張が高まる可能性 (サドル派民兵は英豪軍撤収後の勢力伸長に備えて、治安権限移譲までの間、勢力の温存を図る可能性)	6/23修正
	2 5月13日に発生したサドル派民兵とイラク治安部隊との抗争に関連して、ナジャフのサドル派事務所中央は、サマーワサドル派事務所/サドル派民兵への統制の強化を図った模様。この動きに対して、ザルガニ師を中心とするサドル派民兵過激派は、勢力の盛り返しを企図し、多国籍軍等への攻撃やデモの組織化等を実施する可能性	6/4修正
	3 サドル派民兵過激派等により、宿营地外活動を実施中の部隊に対する臨機の簡易爆弾、RPG、小火器射撃による攻撃及び宿营地に対する間接射撃等による攻撃が実施される可能性 この際、県知事公舎周辺等のサマーワ市中心部及びCooperative Zone(イエロー・ゾーン)内とその周辺部は注意を要する。	6/23修正

## 現地の気象情報

**報告内容**

明日の日の出 : 0558(サマータイム)  
 明日の日の入 : 2008  
 明日の月齢 : 5.6  
 明日の月出没 : (出1日1103~没1日2355)  
 本日の天候 : 晴れ  
 本日の気温 : 最高44.1℃最低27.4℃  
                   : 最高52℃(直射日光下)  
 本日の平均湿度 : 18.9%

気温・湿度推移(サマータイム)



18年7月1日(土)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所等]	車両
J1	群長の行動	0600 0610	J3行動証明について(仰決)	
		0610 0630	抜官見送り	
		0715 0730	昇任申告受け	
		0800 0815	デイリーミーティング	
		0900 0915	3日J任務経路等について(仰指)	
		0915 1100	宿営地内勤務	
		1100 1230	4市長招へい行事[出島]	
		1310 1415	孤児院建設計画完了式[出島]	
		1415 1430	活動命令(案)について(仰決)	
		1430 1500	2日行動証明について(仰指)	
		1500 1545	経済協力ミーティング	
		1605 1635	作戦会議	

18年7月1日(土)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所等]	車両
J2	業務支援隊長の行動	0610 0630	抜官見送り	
		0800 0815	デイリーミーティング	
		0815 0920	宿営地内勤務	
		別示	宿営地 発 キャンプ・スミッティ 着 キャンプ・スミッティ訪問 キャンプ・スミッティ 発 宿営地 着	LAV(G)×4 LAV(GJ)×1
		1140 1500	宿営地内勤務	
		1500 1545	経済協力ミーティング	
		1545 1600	外務省との定例ミーティング	
		1605 1635	作戦会議	
		1635 1655	隊ミーティング	

18年7月1日(土)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所等]	車両
J3	人員輸送	別示	宿営地 発 タリルAB 着 タリルAB 発 宿営地 着	LAV(G)×3 LAV(GJ)×2 HMV(G)×1 特大型(HS)×1
J201	GRF(A)			
J202	GRF(B)			
S6☆	役務準備員配置	1日 1130~ 1930~ 2日 0530~	宿営地~運河警戒位置~宿営地	
S8☆	宿営地外防疫	0830~1000	0~3ゲートトイレ等の防疫	中型(Med)×1
S8	宿営地内防疫	1000~1200	ゴミ焼却場、残飯置き場及び宿営地内トイレの防疫	

18年7月1日(土)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所等]	車両
S11☆	警衛		警衛	
S12☆	浄水活動(運河)	0730~1000	大量送水システム点検・始動	LAV(HS)×1 LAV(G)×1
S13a	宿営地内工事、作業	0830~1600	宿営地散水	
S13b		0830~1600	ゴミ回収	
S13c		0830~1600	尿尿汲み取り	
S13d		0900~1600	冷凍冷蔵コンテナメンテナンス	
S13e		0900~1600	Tレックス	
S13f		0830~1600	環境維持作業	特大型(E)×1

18年7月1日(土)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等・[場所等]	車両
S15	群主力の行動	0610 0630	技官見送り行事	
		0730 0900	クリーンサマワ	
		0900 1600	宿営地内活動	
		(0700~1600)	群統制(コンテナ作成、輸送)	
S16	空中監視活動	1日0830 ~ 2日0830	空中監視活動	

18年7月1日(土)の活動予定

クウェート分遣班、後送業務隊	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>○クウェート分遣班</li> <li>・演習場調整会議参加</li> <li>・サマワ展開及びクウェート受入支援</li> <li>・キャンプバージニアにおける物品管理</li> <li>・コンボイ準備</li> <li>・本邦後送品後送</li> <li>○後送業務隊</li> <li>・家族支援センター開設</li> <li>・サマワからの借用器材(保安関連)の受領</li> <li>・アルアリスレム空港端末地業務現地確認</li> <li>・コンテナの開梱及び梱包の試行</li> <li>・PWC洗車場におけるサマワからの後送車両の点検及び洗車試行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> <li>・ACSA手続き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・定例情報収集</li> <li>・定例会議出席</li> <li>・航空輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・各種業務調整</li> <li>・各種ミーティング等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>

5.5.11(6.20.22.5)

- 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項  
-特になし。

作戦会議(6.20.16.05)

- 治安情勢:別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項  
-本日オリンピックスタジアムで行われたユース&スポーツセンター合同竣工式は、スポーツ大臣・副大臣、県知事等が参加され、盛大に挙行する事ができた。関係者は御苦労であった。  
-明日は、6月26日の車両横転事故以来、タリル人員輸送を実施する。事故の教訓をタスクブリーフィングで徹底せよ。特に、道路状況に応じた速度、車間距離を厳守せよ。  
-明日から7月となり、撤収完了までの期間も少なくなってくる。やるべき事項を一つ一つ確実に実行するようせよ。

別紙第1

### ユース&スポーツセンター合同竣工式



イラク青年スポーツ大臣と握手する群長



オリンピックスタジアムの全景

### イラク青年スポーツ大臣、サマーワ宿営地を来訪



記念撮影



懇談の様子

## 後送業務隊活動の状況



CF LCC 参謀長と握手する後送業務隊長



KGUIにおける試行の様子

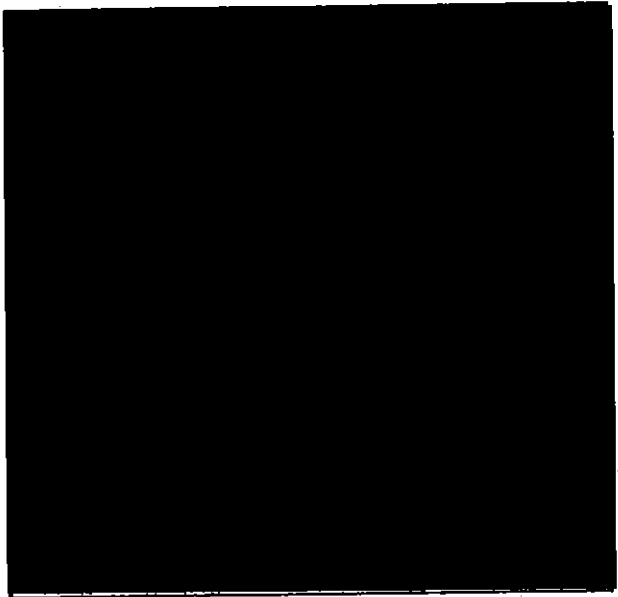
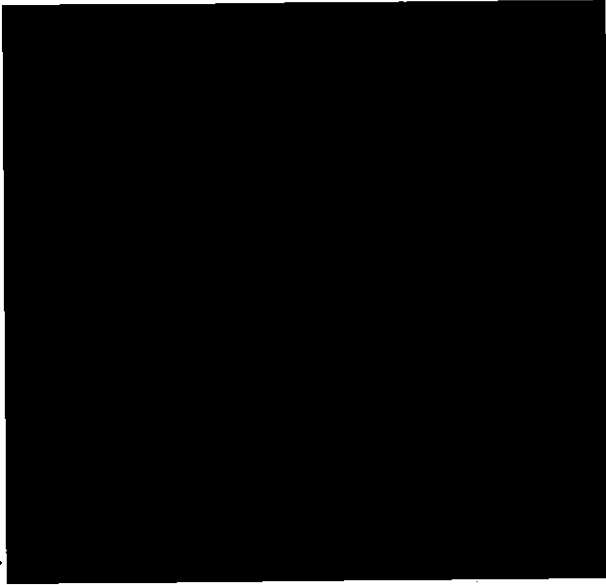


バグダッドLO日々業務報告(6月30日1830)



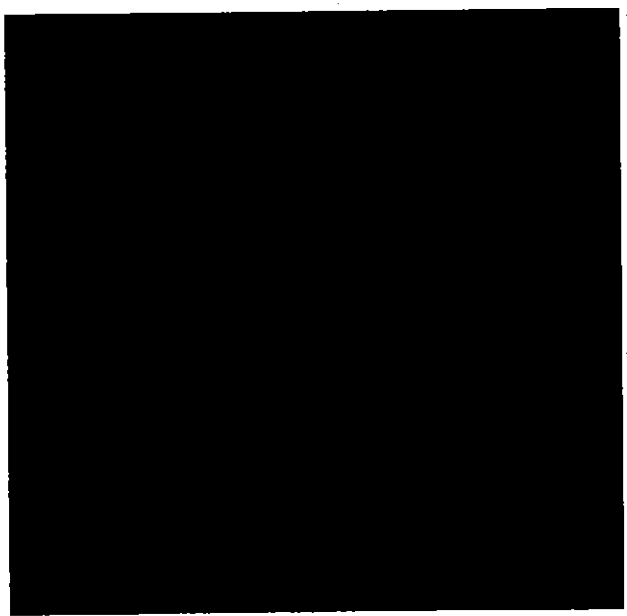
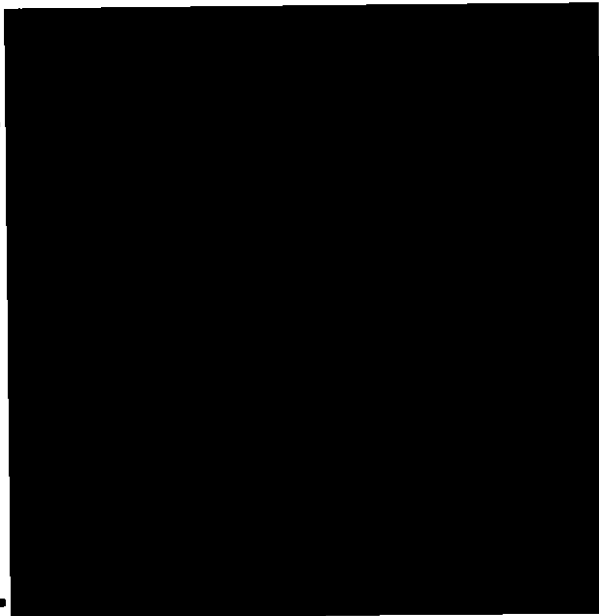
区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	(1) 情報収集及び連絡調整 (2) ACSA申請手続き
5 その他(備考)	

6月30日JAM情報最新版(仮訳)



評価:  
[Redacted]

[Redacted]  
JAM Update: 30 June



Assessment:  
[Redacted]

## バグダッド 日誌 (6月30日)

### ○ピーマン親爺

キャンプ・ヴィクトリーの食堂(DFAC)にはサンドイッチ・コーナーがあり、オーダーにより色々な食材を入れたサンドイッチを作って貰える。パンだけでも4種類、ハム・ローストビーフ等の肉類や沢山の野菜を自由にオーダーでき、暑さが厳しい近頃はこのサンドイッチをよく食べている。

このサンドイッチ・コーナーで給仕してくれるフィリピン人は、日本隊に親切で、愛想が良い。私がイラクに着いたばかりの頃に、このサンドイッチ・コーナーでピーマンを指さしながら、「ピーマンって英語だよな？」と思いつつ「ピーマン・プリーズ」と自信満々にオーダーした。すると、このフィリピン人の給仕はにっこり笑い「ピーマン、ピーマン」と嬉しそうに連呼して、オーダーに応じている。それ以来、このフィリピン人給仕は、私がサンドイッチコーナーを利用する時は「サー・ハウ・アバウト・ピーマン？」とやたらにピーマンを盛りつけたがる。

先日、[REDACTED]が「サンドイッチ・コーナーの親爺がやたらとピーマンを食べさせたがるんですよ。」と私に漏らした。私がいきさつを話すと、バグダッド連絡班で大爆笑した。

それ以来、このフィリピン人の給仕をバグダッド連絡班内では「ピーマン親爺」と呼んでいる。しかしながら、ふと考えてみると、フィリピン人給仕達の間では、私のことを逆に「ピーマン親爺」と呼んでいるかも知れないと、想像しながら苦笑している。

因みにピーマンは英語で「ペッパー」又は「スウィート・ペッパー」と米軍人はオーダーしている。

最近では、ピーマン親父にサンドイッチを作ってもらえる日が何日残っているかを、考えると名残惜しく感じている。

[REDACTED]



## バスラLO日々業務報告(6月30日1900)



区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span> <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span> (警戒態勢) : <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>
2 特記事項	(1) <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span> (2) <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span>
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : <span style="background-color: black; color: black;">[REDACTED]</span> (3) 定例会議への出席 : 司令部朝・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 航空輸送調整等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議出席 (3) 航空輸送調整等
5 その他(備考)	





## バスラ日誌 (6月30日) -157号-

1 今日、6月30日。明日からいよいよ7月である。昨日今月7回目のIDF攻撃があり、我々がここに来てからだけでも21回目、38発目であった。これまでのIDF攻撃の至近弾は、約200mの地点に4回程度着弾したが、爆発音で一番すごかったのは、2月11日夜、同日2回目の攻撃で、確か4発を撃ち込まれた時であった。すぐ近くで爆発しているだろうと思われた。(実際には600m~800m程離れていたが。)こちらに来て初めて受けた攻撃であったので、皆の無事を確認する手段を確立しておらず、離れた部屋の間を砲弾が落ちていた間に2往復ほどして、最後の4発目は[ ]部屋のドアの外で聞き、『今のは凄かったね。』と話したことを覚えている。その時の[ ]の感想は「誰かが屋根の上に乗ったかと思った。」であった。それからは、無用の動きを避けるため、全員モトローラーを携行し、警報発令時等事案発生時にはスイッチを入れることにして、すぐに連絡がとれるようにした。売店に寄ったためにタイミングがってしまった車両移動間に受けた近弾は、音も激しかったが、弾着時の煙を確認して、[ ]と『今のは近かったね。』と話した。司令部はコンクリートの建物だが、居住区は耐弾化されておらず、あとは運次第と思って過ごしてきた。日本では考えられない生活だったけれども、住めば都で楽しく過ごせた。あと数週間、誰も怪我をしないように、また、我々の撤収後も誰にも被害がでないようにと願っている。 ( )

2 日本隊の撤収状況、撤収に関わる様々な業務の進捗状況等については、逐次師団の関係部署に通報し、要すれば、直接幕僚長あるいは師団長(MA経由)にも報告している。もちろん師団からも日本隊が必要とする情報について、情報の提供を受けサマワに通報している。面白いことに、1週間前までは、師団から日本隊への情報提供が重要性を持っていたように思うが、逐次現地の直接交渉が重要になると、日本隊からの情報を師団が待つ状況も生起してきた。これまで多くの情報を頂いてきた師団に対し、少しでも恩返しができるように、迅速に、正確に伝えたいと思っている。師団への情報提供についてもお忘れ無く。

3 本日快晴。バスラ4名、極めて健康。



# スミッティLO日々業務報告(6月30日)

区分	内容
1 警戒態勢等	変化なし: [redacted] Threat Level [redacted]
2 特記事項	特になし
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内等の治安情勢、デモ情報、英豪軍の情勢判断等 (2) 各種業務調整等 J1・10・21関連、業支隊長・政策アドバイザー等キャンプスミッティ訪問関連(7月1日)、明日以降の豪軍支援要請関連、[redacted]整備関連等 (3) 各種ミーティング等 英・豪軍作戦会議参加
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
5 その他(備考)	明日の射撃訓練 なし



## クウェート分遣班業務報告

18. 6. 30

全 般	
<input type="checkbox"/> 国内情勢等: [redacted] <input type="checkbox"/> 人員・武器等: 異状なし <input type="checkbox"/> 人員報告: 所属人員23名、事故人員0名、現在員23名	<input type="checkbox"/> 天候: 晴れ <input type="checkbox"/> 気温: 0700 38°C(46°C) 1100 47°C(54°C) ( )は直射日光
本日の行動	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 後送業務隊長対応 <input type="checkbox"/> 後送業務隊に対する慣熟訓練支援(操縦訓練) <input type="checkbox"/> ナビスタ国境通過支援 <input type="checkbox"/> 装備品等の月末点検	<input type="checkbox"/> 天幕準備 <input type="checkbox"/> [redacted]輸送
明日の予定	
恒常業務・その他	
<input type="checkbox"/> 演習場調整会議参加 <input type="checkbox"/> サマーワ展開及びクウェート受入支援 <input type="checkbox"/> キャンプバージニアにおける物品管理 <input type="checkbox"/> コンボイ準備	<input type="checkbox"/> 本邦後送品後送準備
その他	
なし	

# クウェートLO日々業務報告(6月30日1900)

区 分	内 容	
警戒態勢等	警戒レベル [ ] 国内にテロ情報無し。 日本国外務省渡航安全情報(危険情報):クウェート全土「十分注意」(N/C)	
特記事項	なし	
本日の業務	大 使 館	CFLCC
	1 連絡調整等 (1) 情報要求対応 (2) 業務申し送り  2 情報収集 特記事項なし	連絡調整等
明日の予定	1 連絡調整等 館内会議 2 情報収集	
その他	なし	